



URL <http://www.mct.ne.jp/users/obamasho/>

☎ 42-0501 FAX 42-0518



令和8年度に変わることに

校長 白田 実

12月を迎え、令和7年も終わろうとしています。本校では、子どもたちにとってよりよい教育環境を整えるため、次年度に向けていくつかの改善を進めています。令和8年度（令和8年4月1日）から次の点が変わります。

通知表の配布回数が変わります

これまで通知表は各学期末（年3回）に配布していましたが、令和8年度からは9月の最終月曜日と年度末の2回になります。この変更により、学期末に子どもたちと向き合う時間を十分に確保し、生徒指導や学力向上に向けて一人一人により丁寧に対応できるようになります。

また、長い期間で評価することで、短期的な状態ではなく、より本質的な個々の強みを捉えやすくなります。

なお、保護者の皆様には教育相談や单元ごとの評価テスト、各種学力検査結果の共有を行い、安心していただけるよう努めます。

7月と9月の在校時間が変わります

7月と9月は昼休みを短縮し、その分下校時刻を早めます。

環境省のデータによると、この期間は暑さ指数が「厳重警戒」以上になることが多く、教育活動が制限されます。近年、熱中症のリスクは全国的に高まっており、学校現場でも暑さ対策は重要な課題です。

今回の変更で、在校時間を短縮することで、子どもたちにとってより安全な環境を確保し、集中して学習に取り組めるようにします。

土曜授業日が精選されます

令和7年度に年8回実施していた土曜授業日を、令和8年度からは10月（運動会準備）と12月（校内持久走大会）の2回に精選します。

鹿児島県教育委員会からも「地域と連携する価値ある活動に精選し、年3回程度まで」との通知がありました。

今後は土曜授業以外での保護者・地域との連携も工夫し、より充実した教育活動を目指します。

1学期始業式・入学式の日程が変わります

霧島市学校管理規則の改正により、学年始休業日（春休み）が4月7日までとなりました。令和8年度は4月8日が始業式、4月9日が入学式です。

このことにより、入学式準備を授業の一環として行えるようになり、始業式と入学式が別日になることで、子どもたちも担任もゆとりをもって新年度をスタートできます。

また、新年度入学、転入する子どもたちも春休み中に準備を進めることができるようになり、安心して新しい学校生活を迎えることができるようになります。

小学校学習指導要領には「よりよい学校教育を通して、よりよい社会を創る」という理念が示されています。本校も、社会の変化に対応しながら、子どもたちの資質・能力を育み、地域と協働して教育を進めてまいります。

今回の改革は、単なる制度変更ではなく、子どもたちがよりよく学び、成長できる環境を整えるための大切な一歩です。皆様とともに、子どもたちの笑顔と成長を支える学校づくりを進めてまいりますので、今後とも御理解、御協力のほどよろしくお願いいたします。

12月の生活目標

あとしまつをしっかりとしよう

12月の保健目標

教室の換気をしよう

12月中旬～1月初旬の主な行事

【12月】

17日(水) 第3回学校運営協議会(書面開催)
19日(金) 持久走大会予備日
23日(火) 子どもと一緒に読書の日
24日(水) 2学期終業式
26日(金) 仕事納め

【1月】

5日(月) 仕事始め
隼人地区二十歳の祝典
8日(木) 3学期始業式 PTA 理事会
9日(金) 避難訓練(火災)
すずかけ号来校

11月の行事・できごと紹介

○ 県民週間ありがとうございました。

① ふれあい活動「グラウンドゴルフ」

11/5(水) 地域の皆さんと子どもたちの交流活動として、校庭でグラウンドゴルフを楽しみました。今年は、地域の方や保護者の皆さん合わせて14名にご参加いただきました。

参加者と子どもたちは6チームに分かれ、8ホールに挑戦しました。時間の都合で全ホールを回することはできませんでしたが、最後まで「カーン!」とボールを打つ音が校庭に響き渡り、笑顔いっぱいの時間となりました。

ゲームの後には、まちづくり委員会の皆さんが育ててくださったお芋を焼き芋にして、地域の方々へプレゼントしました。ホクホクのお芋に、皆さんもとても喜んでくださいました。子どもたちのペースに合わせて、ゆっくりと一緒に楽しんでくださった14名の皆さん、本当にありがとうございました。

② 道徳授業参観

11/6(木) 道徳の授業参観を行いました。多くの保護者の方に道徳の授業をご参観いただきありがとうございました。

道徳の授業は、子どもたちが「よりよく生きる」ための大切な心を育てる時間です。授業では、発達段階に合わせた教材を使いながら、自分自身を見つめ、いろいろな角度から物事を考える学びを進めています。子どもたちは、友達と意見を交わしながら、思いやりや正義感など、心の成長につながる大切なことを学んでいます。

参観では、子どもたちが真剣に考え、話し合う姿をご覧いただけたことと思います。これからも、学校と家庭が力を合わせて、子

どもたちの心の成長を支えていきたいと考えています。

○ 始良・伊佐地区研究協力校研究公開

11/13(木) 研究公開を行いました。小浜小学校では、令和6年度より始良・伊佐地区研究協力校として「仮説検証的な授業づくりによる授業改善の実現」をテーマに、児童が主体的に学び、学ぶ楽しさを感じられる授業づくりに取り組んできました。

公開当日は、市内外から50名近くの先生方が来校されました。公開授業では、2年生と3・4年生の子どもたちの学ぶ姿を見ていただきました。授業後、子どもたちに感想を聞くと「緊張したけれど、がんばった」「友達と話し合って問題を解いたのが楽しかった」などの感想を話してくれました。緊張しながらも一生懸命取り組む姿に、子どもたちの成長を感じることができました。

今回、参加した先生方からいただいたご意見やご感想を今後の授業改善に生かし子どもたちが「わかる」「できる」「楽しい」と感じられる学びをさらに充実させてまいります。



○ 「人権の花」運動閉会式

子どもたちの人権意識を高める取組として「人権の花」運動に参加しました。人権の花(ひまわり)を育てる活動を通して、子どもたちは「命を大切にすること」「みんなで協力すること」の大切さを体験しました。

その運動の締めくくりとして12/2(火)「人権の花」運動閉会式を行いました。式では、児童代表のIAさんが「ひまわりを育てるために協力できました」「人を大切にする気持ちを考えることができました」と取組の感想を発表しました。今回の活動を通して学んだ思いやりの心をこれからの学校生活や地域での生活に生かしていってくれることと思います。

